

人材、環境、社会とのつながり

人材

『人の多様性を尊重し、それを有効に機能させる人事制度の確立』を2016年度末までの経営計画に従って推進しました。荏原製作所は、「チャレンジ精神をもって創意工夫する多様な人材を世界中から獲得・育成し、実力が最大限発揮できる働きやすい職場環境を整える」という基本方針のもと、グループ全体視野での人材開発制度と人事管理業務を整備・推進し、人事・人材開発に関する以下の方針を実現しています。

① 事業運営上重要となる各国／地域の人材をグループ本社として採用し、当該地域での事業展開に必要な中核的人材として育成します。また、若手従業員に対し、グローバル事業展開を担う人材としての基礎的資質を養う機会を計画的に与え

るために、海外勤務経験を促進するための具体的仕組みを導入します。

- ② グループ会社を含む人材ローテーション制度の整備を図り、グループ内における計画的な人材面の交流と連携を促進するとともに、人材の育成を図るためのキャリアパスを重視した人材配置を実現します。
- ③ 性別・国籍等個別の事情に関わらず、個々の人材が持つ能力を最大限に発揮できる就業環境を確立します。
- ④ グループ会社経営人材に対し共通して適用可能な人事制度（指名、評価、報酬等）の整備・改善を図るとともに、グループ経営人材獲得・育成のための仕組みを構築します。

環境

荏原グループは中長期の環境目標を定め、環境保全活動を推進しています。この目標では環境保全の改善のほか、環境配慮製品の売上増加といった目標も設定しています。例えばIE4*相当の電動機と、効率的運転を行うコントローラおよびインバータを組み合わせた高効率ポンプの提供などが挙げられます。引き続き目標達成に向けた活動を推進し、持続可能な社会の形成に貢献していきます。

また事業展開のグローバル化に伴い海外の拠点が増えてい

ます。一方、世界各地においては大気・水質汚染などの環境問題が深刻化し、それに伴う環境法規制の強化により、事業活動に一層の環境配慮が求められています。これに対しては、2014年度にグローバルに環境汚染を防ぐための方針と基準を設けました。今後は全ての拠点でISO14001認証を取得し、着実に環境マネジメントを進めていく方針です。

* 国際電気標準会議 (IE) の IEC60034-30 で示されているモータのエネルギー効率ガイドライン。

社会とのつながり

荏原グループは、事業活動を通じて社会に貢献することを企業理念に定めていますが、事業以外でもさまざまなコミュニケーションを通じて地域・社会の発展に貢献しています。これは、当社グループは企業が地域や社会と積極的にコミュニケーションを図り、地域の課題解決やよりよい社会づくりに関わっていくことは、企業の重要な役割の一つだと考えているからです。

社会貢献活動を展開するにあたり、荏原グループは以下の3点を基本方針に具体的な活動を展開しています。

- ① 事業活動で培った技術やノウハウ・強みを生かして社会貢献活動を推進する。
- ② 科学技術・環境・伝統・スポーツなどさまざまな活動を通じて次世代を担う人材の育成に貢献する。
- ③ 地域や社会の課題を把握し、ニーズに合った貢献活動を実施する。

それぞれの詳細についてはCSRレポートをご覧ください。

また、内部統制、コンプライアンスシステム、リスク・マネジメントについてもCSRレポートをご参照ください。

荏原グループCSRレポート2015 : <http://www.ebara.co.jp/csr/report/>